

(様式第1号)

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成27年度)

施設の名称	杜の都信用金庫モリリン加瀬沼公園
指定管理者の名称	株式会社東北ダイケン
施設所管部課(室)	土木部都市計画課

1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期 間	管理形態	指定管理者(管理受託者)の名称	摘要
平成21年 4月 ~ 平成24年 3月	指定管理者	社団法人宮城県建設センター	
平成24年 4月 ~ 平成27年 3月	指定管理者	株式会社東北ダイケン	
平成27年 4月 ~ 平成32年 3月	指定管理者	株式会社東北ダイケン	

(注)管理形態欄には、直営・管理委託・指定管理者の別を記入してください。

2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

指定管理者の名称	名称	株式会社東北ダイケン
	所在地	仙台市青葉区一番町3丁目6-1 一番町平和ビル
指 定 期 間	平成27年 4月 1日 ~ 平成32年 4月 1日 (5か年)	
募 集 方 法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	

3. 施設の概要【施設所管課記入】

施設の名称	杜の都信用金庫モリリン加瀬沼公園	
所在地	宮城県利府町加瀬	
設置年月	平成8年4月	
根拠条例等	県立都市公園条例	
設置目的	塩竈市、多賀城市及び利府町にまたがる加瀬沼を中心とした地域に「人と自然の調和」をテーマとし、緑豊かな環境の中で、誰もが日常的な健康づくりができるレクリエーションの場を提供するもの。	
施設の内容	敷地面積	188,000㎡
	構造	都市公園(広域公園)
内 容	駐車場・パーゴラ・野球場・サッカー場・管理事務所・炊事棟・便所 ピクニック広場・四阿・遊具・多目的広場・芝生広場・C地区芝生広場 C地区便所・C地区駐車場	
開館(所)日	毎週火曜日(祝日の場合は翌日)及び年末年始(12月29日から1月3日まで)を除く日	
開館(所)時間	4月1日から9月30日:午前8時00分 ~ 午後6時00分 10月1日から3月31日:午前8時00分 ~ 午後5時00分	
指定管理者が行う業務の範囲	(1)公園全体の管理運営業務 (2)行為の許可申請の受付業務, 許可業務及び利用料金の徴収業務 (3)公園全体の維持管理業務 (4)監督処分業務 (5)その他施設の管理運営に関して, 知事が必要と認める業務	
利用料金制	採用の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	利用料金の名称	行為許可利用料

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (平成27年度) (A)	前 年 度 (平成26年度) (B)	評価対象年度 (平成27年度) (C)		
開館(所)日数	311 日	311 日	311 日	100.0%	100.0%
延べ利用者数	250,000 人	269,523 人	218,593 人	87.4%	81.1%

(注)対象施設が複数ある場合は、施設ごとに記入してください。

(2) 延べ利用者数の内訳

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (平成27年度) (A)	前 年 度 (平成26年度) (B)	評価対象年度 (平成27年度) (C)		
一般来園	215,000 人	238,770 人	190,492 人	88.6%	79.8%
野球場	5,000 人	3,876 人	4,575 人	91.5%	118.0%
サッカー場	5,000 人	3,748 人	4,072 人	81.4%	108.6%
団体利用	25,000 人	23,129 人	19,454 人	77.8%	84.1%
	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!
合 計	250,000 人	269,523 人	218,593 人	87.4%	81.1%

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入

(単位:千円, %)

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (平成27年度) (A)	前 年 度 (平成26年度) (B)	評価対象年度 (平成27年度) (C)		
県指定管理料	20,000	19,120	20,000	100.0%	104.6%
利用料金収入	20	105	72	360.0%	68.6%
その他	100	132	45	45.0%	34.1%
収入計 (a)	20,120	19,357	20,117	100.0%	103.9%

(2) 支出

人件費	9,380	9,342	9,417	100.4%	100.8%
施設管理費	12,260	11,323	12,277	100.1%	108.4%
事業運営費	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
その他	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
支出計 (b)	21,640	20,665	21,694	100.2%	105.0%

(3) 収支

収 支 (c)=(a)-(b)	-1,520	-1,308	-1,577	103.8%	120.6%
前期繰越収支差額	-1,308	0	-1,308	100.0%	#DIV/0!
次期繰越収支差額	-2,828	-1,308	-2,885	102.0%	220.6%

※ 自主事業を実施している場合は、上記に準じて、自主事業の収支実績を別掲すること。

自主事業収入	1,520	1,880	1,981	130.3%	105.4%
自主事業支出	200	464	454	227.0%	97.8%
収 支 (c)=(a)-(b)	1,320	1,416	1,527	115.7%	107.8%

6. 評価対象年度(平成27年度)の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

項目	事業実績 【指定管理者記入】		指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】	評価	県の評価 【施設所管課記入】		評価
	人員体制	正規 6人	非正規 0人		評価		
①管理運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・現地責任者1名, 施設管理員3名を配置し, その他開閉補助及び清掃員を外部委託により2名, 並びに花見・芋煮会等繁忙期には園内交通整理用の臨時警備を外部委託の上, 昨年より増員、臨時駐車場設営, 右折禁止対策を行い渋滞を緩和した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・BBQ繁忙期の渋滞緩和策を仙台土木事務所と協議した結果, 今秋は①臨時駐車場60台増設②多賀城からの右折禁止③警備員人数を3倍に増員④園内一方通行等を実施した。結果, 不法駐車や渋滞緩和に成功した。また平成29年度からのBBQ予約制に向けた準備も順次進めていく。 	S	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画どおりの適切な管理が行われており, 勤務体制に問題は無いと認められる。特に繁忙期においては駐車場への臨時警備員の配置及び渋滞緩和策を講ずるなど, 適当な対応が取られている。また, 平成29年度においてはBBQ予約制導入に向けて対応が進められている者と認められる。 		A
②施設・設備の維持管理業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具, 浄化槽点検など施設点検を計画通り実施し, 点検時の不具合箇所については, 早急に修繕対応するなど施設の安全対応に努めた。また, 清掃員を配置し施設の美観維持に努めた。 ・緑地管理の施工数量についても仕様以上の施工を実施した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・公園がオープンしてから20年が経過して, 給水管, 排水管が相当傷んできており毎月のように修理している状況だった。それでも漏水や詰まりを早急に補修することで, 来園者に迷惑をかけない管理を実施することができた。また, 自然災害(豪雨, 暴風)も頻繁に発生しており, 迅速な対応にて復旧した。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・公園施設の維持補修については, 適切かつ迅速な対応が取られており, 安全性が確保されているものと認められる。 ・自然災害が発生した際には, 被害状況が迅速に報告され, 都市計画課及び仙台土木事務所との協議の上, 早急に対応がされている。 		A
③運営業務(ソフト事業等)の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットを季節ごとに作成して配備し公園の広報活動を実施した。 ・管理運営日誌を毎日, 詳細に記載し, 本社へ送信報告した。 ・年末年始休園日や公園情報を適宜, HPや掲示板にて案内した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して, パンフレット常備することができた。野球場及びサッカー場の利用者数は, 前年比113%にアップ。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ及びパンフレットを活用した公園案内が行われている。 		A
④自主事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業として, グラウンドゴルフ大会(第4回, 第5回)を開催している。 ・またバーベキュー利用者向けに炭と着火剤を販売した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドゴルフ大会は, 恒例となっており大変ご好評をいただいた。今後も定期的実施していく。 ・炭の販売も好評であり, シーズン中は継続的に販売していく。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業として行っているグラウンドゴルフ大会は好評を得るほか, 本年度から開始した炭及び着火剤の販売は利用者から大変喜ばれたとのこと。また, 売り切れが多いとの声を受けアイス自販機を増設したが, これも好評だったとのこと。 		A
⑤利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットの作成に加え, 専用ホームページで, 利用者へ公園の施設状況を発信することができた。 ・灰捨て場への散水がしやすいようにすぐ脇にタンクを設置した。 ・バーベキュー利用者へ利用時間や使用可能広場等の告知看板を増設した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・BBQ利用者から, タンクを設置してから消火用水が炊事棟まで行かなくても補給できると好評だった。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・上記にもあるように炭や着火剤の販売を始めたほか炭廃棄場の近くに消火用タンクを設けることで遠くの炊事場まで行かなくても炭の消火ができるBBQ利用者の方々から好評だったとのこと。 		A
⑥利用者の苦情, 要望等の把握とその反映	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート要望については, 遊具の修繕, 時計の修繕, 園路の漏水, 洋式便座交換等ハード面が多く, 管理運営面に対してはありませんでした。 		<ul style="list-style-type: none"> ・遊具の修繕は, 特に大人気のローラすべり台を禁止していた為, 幼稚園等の団体から早く直してほしいとの要望はかなり多くあった。今年の来園者数にも遊具禁止の影響があった。3月には, 遊具工事終了しましたが, 1年間禁止の影響はあった。時計修繕, 園路の漏水は終了した。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートを適宜行い, 公園利用者の苦情・要望等のニーズを把握し, 可能な範囲で管理運営に反映されている。 		A
⑦安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の巡回点検を毎日2回行い, 特に遊具においては, 日常点検講習受講者による定期遊具点検(月2回)及び法定遊具点検(年2回)を行い安全管理を徹底した。 ・園内における車両事故並びに人身事故防止のため, 繁忙期には警備員を配置し, 園内通行の安全管理に努めた。 ・防災避難訓練を行い, 避難テント設営, 防災トイレ設営を実施した。 ・芝生管理作業は, 繁忙日の土日を選んで行い, 利用者への安全を確保, 作業もヘルメット, プロテクター着用にて労働災害防止に努めたが, 刈払機作業中に車への飛石事故が1件発生した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・芝刈り作業中の事故を踏まえ, 作業エリア確保, 作業中のぼり等の危険予知トレーニングを職員に指導することで事故の再発を阻めた。 ・遊具など特に安全性を求めるものについては, 定期点検を行い, 不具合の早期修繕や利用制限を行い, 不安全要素の排除を行った。 ・BBQシーズンの火災予防活動は暴風警報対策も含めて, 充分に対応できた。 ・防災訓練実施, 安全大会参加, また新人スタッフのスキルアップ等, 状況判断の重要性を再確認できた。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・芝刈り作業中に事故が発生したが, 都市計画課及び仙台土木事務所に対して迅速な報告がなされ, その後の危険予知トレーニングを行うなどの対応も適切なものだったと認められる。 		A
⑧県民の平等利用	<ul style="list-style-type: none"> ・野球場・サッカー場の利用申込について, 土日祝の申込が集中する日については, 毎月抽選会を実施し, 平等利用に配慮した予約管理を行った。 		<ul style="list-style-type: none"> ・野球場・サッカー場の利用予約受付について抽選会を導入することにより, 利用者からの公平性に係る苦情等は発生しなかった。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの利用申し込みに対して抽選会を実施することで平等利用に配慮しているものと認められる。 		A

項目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】	
			評価		評価
⑨個人情報の保護	・個人情報保護基準に則り、個人情報の取り扱いを行った。	・個人情報の漏洩は発生しなかった。	A	個人情報保護規定に則り、適切に個人情報の取り扱いを行ったものと認められる。	A
⑩利用実績	上記「4. 施設利用実績」のとおり	・利用者が前年比81%の結果となったが、使用禁止遊具の影響が団体利用が減ったことも要因の一つである。特にローラーすべり台の復旧には多くのご意見があった。また、比較的、土日に悪天候が重なり一般来園者が減ったことも要因と思われる。	A	前年度より2割程度の利用者数の減少がみられたが、遊具使用禁止の影響が大きいと思われる。	A
⑪収支実績	上記「5. 管理運営収支実績」のとおり	・修繕費が予算比123%の実績、諸経費は予算比300%の実績と支出増が重なり収入ではカバーできなかった。	A	自主事業により、計画よりも多くの収入が確保されたが、修繕費等で支出がかさみ赤字となった。	A
⑫その他の取り組み	・環境配慮の取り組み	・事務所内の冷暖房温度や照明の適正管理を実施した。	A	適正な配慮がなされたものと認められる。	A
総合評価		管理レベルの向上は図られたが、BBQ来園者の渋滞対策等、県と協同して解決していくべき事項が増えている。今後も県の代行業者として利用者増及びサービス拡大に尽力する。	A	おおむね管理基準並の運営がなされているものと評価できる。前年度より利用者数の減少がみられたが、遊具使用禁止の影響が大きいと思われるため、今年度は利用者数の増加を心がけられたい。	A

【指定管理者が行う自己評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。

【県が行う評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者・施設所管課記入】

項目	指定管理者 【指定管理者記入】	県 【施設所管課記入】
管理運営の課題等	①来園者数25万人の維持 ②利用者ニーズにあった自主事業の実施 ③排水設備など施設老朽化に対する対応 ④お花見・BBQ繁忙期の駐車場渋滞緩和	事業計画に即して適切な管理運営がなされているものと認められるが、BBQ利用者による県道渋滞対策など共同して対処が必要な事業が今後増加していくと思われるため、サービス拡充及び施設の利用促進に向けて邁進されたい。